

「生態適応センター」設立記念シンポジウム

【開催趣旨】

GCOEの5年間の成果をふまえ、生態系保全と持続可能な社会づくりのための人材育成と産学官民連携の共同研究・プロジェクトを行うために新設された「生態適応センター」の今後の方向性について、GCOEメンバー、コンソーシアムメンバーと討議する機会とする。

【シンポジウム日程・会場】

3月19日（火）午後13:00-17:30（仙台国際ホテルにて）

【式次第】

13:00-13:15 ご挨拶

- 東北大学総長 里見 進
- 文部省
- 環境省

13:15 「GCOE総括ー成果と生態適応センター設立の趣旨」

東北大学大学院生命科学研究科教授・GCOE拠点リーダー 中静 透（15分）

13:30 「『生態適応科学教科書』編纂にあたって」（仮題）

東北大学大学院生命科学研究科 GCOE 助教 富松 裕（15分）

13:45 GCOE環境機関コンソーシアム活動報告

- 「PEM人材育成とコンソーシアム連携プロジェクトの概要」
東北大学大学院生命科学研究科 GCOE 特任教授 竹本 徳子（15分）
- 「PEMのシナジー効果ー生物多様性の映像化へ」（仮題）
一般社団法人Think the Earth理事／プロデューサー 上田壮一氏（15分）
- 「JBIB（企業と生物多様性イニシアティブ）との共同研究成果と展望」（15分）
味の素株式会社 環境・安全部兼CSR部 専任部長 杉本 信幸氏
株式会社竹中工務店 技術研究所 主席研究員 三輪 隆氏
- 「生物多様性オフセット研究会・実証実験」（15分）
いであ株式会社 研究員 幸福 智氏
- 「海と田んぼからのグリーン復興活動」
幹事 服部 徹氏・川廷昌弘氏（15分）
国連大学高等研究所SATOYAMAイニシアティブ 鈴木 渉氏（15分）

15:15 Tea Break

15:35 「生態適応センターの展望－人材育成と共同研究」
東北大学大学院生命科学研究科教授・GCOE拠点サブリーダー 河田 雅圭 (15分)

15:50 PEM(Professional Ecosystem Manager) 座談会
「生態適応科学を社会に普及・定着させるために ～これまでと、これから～」
ファシリテータ：足立直樹氏 株式会社レスポンスアビリティ代表取締役
・河田 雅圭 東北大学大学院生命科学研究科 教授・GCOE拠点サブリーダー
・原口 真 株式会社インターリスク総研主任研究員
・木村 幹子 対馬市職員
・富田 基史 一般財団法人電力中央研究所研究員
・岩渕 翼 東北大学生命科学研究科 生態適応GCOEフェロー

17:15 閉会挨拶
○東北大学大学院生命科学研究科長・教授 高橋 秀幸

17:20- 19:30 懇親会(参加費¥2,000 [学生¥500])

【生態適応センター・ワークショップ】

3月20日(水・祝日)

9:30 仙台駅集合 (タクシー乗り場横・貸し切りバスで移動)

11:00 川渡・東北大学附属複合生態フィールド教育センター
人工湿地視察

13:00 農家レストラン昼食

14:00 東鳴子温泉大沼旅へ移動

14:30～16:30 生態適応センター事業計画討議ワークショップ

⇒非宿泊者 仙台へ

⇒宿泊者 18:00 夕食

20:00～ ワークショップまとめ・懇親会

3月21日(木) 朝食後 鳴子御殿湯駅より古川経由 仙台へ

以上